

通信講座：受講の流れ

お申込みいただいた後、SSTのインストールCDをお送りいたします。

ご入金は、その後になります。

通信講座は2週間に一回金曜日に課題を発送、その後2週間後にメールで課題をご提出いただきます。添削データは課題提出後1週間でお送りいたします。

お申し込み

SST インストール

SSTの詳細は下記をご覧ください

ご入金

教材を発送 (DVD)

講座スケジュール作成

第1回課題発送 (メール)

2週間後

第1回課題提出 & 第2回課題発送 (メール)

1週間後

第1回添削返送 (メール)

1週間後

第2回課題提出 & 第3回課題発送 (メール)

1週間後

第2回添削返送 (メール)

1週間後

第3回課題提出 & 第4回課題発送 (メール)



第10回添削返送 (メール)

お仕事などでやむを得ず、受講が困難になった場合は受講日より6ヶ月以内でしたら添削をさせていただきますので、ご安心ください。また受講中に海外旅行などにより長期間課題を行うのが不可能な場合でも、前もってお知らせいただければスケジュールの調整を行います。

SST とは

SST (Super Subtitling System) とは、株式会社カンバスが発売している映像字幕データ (テキスト・タイミング・エフェクト) を作成するソフトウェアです。詳しくはカンバス社のホームページをご覧ください。

通信講座では、SST のビューソフトを受講生のパソコンにインストールしていただきます。

インストールしていただくことで、映像と一緒にご自分が翻訳した字幕をご覧になれるので、実際の映画を見ているような感覚で学習できます。

また、添削で指摘を受けた箇所も SST で確認できます。

課題を提出いただいた翌週に、添削データ (ワードファイル) と一緒に、受講生の翻訳と翻訳例を SST でご覧になれるデータ (sdb ファイル) に変換して、メールでお送りいたします。